

金沢美術工芸大学×国立印刷局 特別講演会

「新しいお札の偽造防止技術と国立印刷局の凹版彫刻技術」開催のご案内

金沢美術工芸大学は本年10月に小立野2丁目地内の新キャンパスに移転します。この度、国立印刷局のご協力を得て、新キャンパス移転プロモーションの一環として、同局の工芸官から新札の紹介を兼ねて、お札についての特別講演会を開催いたします。

表面のデザインに渋沢栄一、津田梅子、北里柴三郎の肖像が新たに採用されたお札が、2024年上期に2004年以来20年ぶりに発行される予定です。

お札を発行するのは日本銀行ですが、実際にお札を製造しているのは国立印刷局です。では、お札はどのように作られているのでしょうか。

この度、新日本銀行券の発行前に、国立印刷局の工芸官から新日本銀行券の紹介を兼ねて、お札について直接お話しをしていただきます。

国立印刷局の概要、お札の肖像に使用される凹版彫刻の歴史や製造技術、またすき入れ(すかし)等、偽造防止技術やユニバーサルデザインについての解説となっています。

また、5月11日から5月14日まで、関連展示を学内で開催し、凹版、すき入れ、製品等の成果物を皆様にご覧いただきます。

皆様、お忙しい中大変恐縮ですが、万障お繰り合わせの上、ご聴講頂けますよう、よろしくお願い申し上げます。

1 特別講演会

演 題：「新しいお札の偽造防止技術と国立印刷局の凹版彫刻技術」

講 演 者：独立行政法人国立印刷局 銀行券部 工芸官

開催日時：令和5年5月11日(木) 17:40~18:30頃

開催場所：金沢美術工芸大学構内 美大ホール(石川県金沢市小立野5-11-5)

講演内容：国立印刷局の概要、凹版彫刻の歴史や製造技術、すき入れ説明、新日本銀行券のPR等

2 関連展示

開催日時：令和5年5月11日(木)~5月14日(日) 10:00~17:00

開催場所：金沢美術工芸大学構内 大学院棟展示室(石川県金沢市小立野5-11-5)

展示内容：凹版彫刻画、すき入れ等



【取材対応】

□取材を行う場合は事前申し込みが必要です。また、申し込み各社に対して事前レク（資料配布あり）を行いますので、あらかじめご承知おき願います。

申込先：国立印刷局 広報官室

TEL：03-3587-4202（長田（オサダ）） mail：proffice@npb.go.jp

□事前レク

日時：5月11日（木）15時45分～

場所：金沢美術工芸大学（ホール）

※15時30分までに受付をお願いいたします。

【取材のポイント】

これまであまり外部に出ることのなかった国立印刷局のビュラン彫刻技術についての特別講演を取材できます。通常はメディアに顔を出さない工芸官*が、学生にその技術の一端を実際に見せながら解説する講演は、令和6年度上期発行予定の新日本銀行券が流通した際にも、報道用資料映像として使用できるシーンが撮影できます。

*工芸官の顔の撮影には、一部制限がかかります。

*講演は授業として行いますので、進行を中断するような取材撮影は、ご遠慮いただけますようお願いいたします。

当日は、財務省宮本政務官、国立印刷局理事長も視察に来校される予定です。